

燃え広がらない・燃えないまちをめざして 北砂三・四・五丁目地区 まちづくりニュース

発行:北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会

No.31

令和7年3月

北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会は、地区内にお住まいの方等によって組織されています。
地域にふさわしい安心・安全なまちを目指し、区が進めていくまちづくりに対しての
検討・協議・提案や、地区住民への広報等を行い活動しています。



すなぎんひろば②↔砂町文化センターの 通り抜け社会実験を開催しました

まちづくり協議会

※詳細は裏面をご確認ください。



通り抜けの様子①



通り抜けの様子②



文化センター側からの様子

トピック 1

すなぎんひろば②↔砂町文化センターの通り抜け社会実験を実施しました

令和6年3月にまちづくり協議会から江東区に「砂町銀座通り沿道まちづくり提案書」(以下「まちづくり提案書」)を提出しました。その中で、安全・安心に資する空地活用とするため、砂町銀座通りから文化センターへの通り抜けができるなどを提案しました。

この内容を踏まえ、芝浦工業大学地域デザイン研究室の協力のもと、令和6年10月26日(土)、27日(日)にすなぎんひろば②と砂町文化センターの通り抜けの社会実験を開催しました。

実際に通り抜けを体験された方からは、文化センターと商店街の行き来がしやすいことや、文化センター・商店街双方の活性化に良いことから、通り抜けの整備に対して前向きな声が集まりました。



トピック 2

まちづくり協議会を開催しました

まちづくり協議会

1. 第17回まちづくり協議会(令和6年7月18日(木))

昨年度のまちなみワークショップやまちづくり提案書の内容を振り返りました。また、江東区から、地区計画改定に向けた今年度の取組み内容の説明がありました。



第17回まちづくり協議会の様子

2. 第18回まちづくり協議会(令和7年1月29日(水))

まちづくり提案書にある「空地活用」「地区計画」「無電柱化」「商店街が地域と連携して定めるルール」の4項目について、今年度の進捗状況を確認しました。芝浦工業大学からは、10月に実施した社会実験に関するご報告がありました。



第18回まちづくり協議会の様子



災害に強い安全・安心なまちづくりと一緒に推進しませんか

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」では、地区住民等と江東区が協議し、北砂三・四・五丁目地区の住環境・生活環境について共有化を図り、地域にふさわしい安心・安全なまちを目指して、まちづくりの推進を行うことを目的としています。地区内にお住いの方等で、まちづくりに関心・熱意があり、一緒にまちづくりについて考え、活動していただけるメンバーを引き続き募集しています。

問い合わせ先

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」事務局

■ 江東区 都市整備部 安全都市づくり課 不燃化推進係

電話:03-3647-9491 FAX:03-3647-9009 Email : hunenka@city.koto.lg.jp

■ U R都市機構 東日本都市再生本部 密集市街地整備部

電話:03-3347-4267 FAX:03-5323-0354

※北砂三・四・五丁目地区に土地・建物をお持ちの方、お住まいの方に配布しております。

お心当たりのない方、大変お手数ですが上記問い合わせ先までご連絡下さい。

これまでの協議会活動や
まちづくりニュースは
こちらをご覧ください。



編集協力 江東区・UR都市機構